

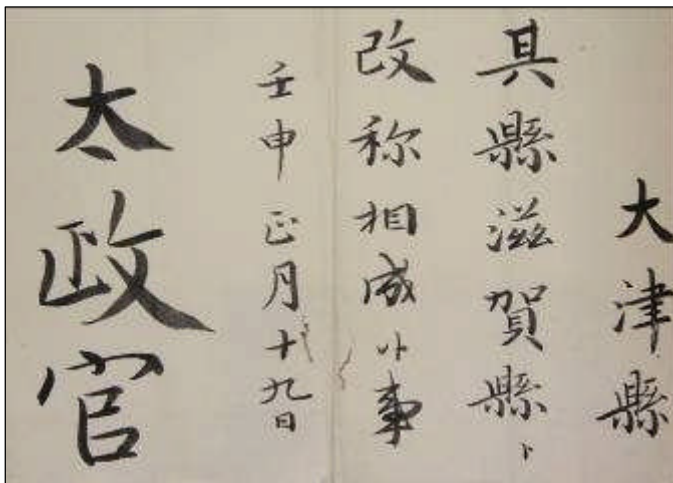
展示「近代との対話」(前期)

平成 25 年 2 月 18 日 (月) ~ 3 月 13 日 (水)

滋賀県では、明治から昭和戦前期にかけて作成された公文書を歴史的文書として大切に保管しています。9,068 冊におよぶ歴史的文書の中には、県の沿革と県政に関する文書だけではなく、日本中を驚かせた大津事件についての記録、行幸や外国貴賓の来県、人びとのくらしや社会状況がうかがえるものなど、さまざまな文書があります。

【 】は滋賀県歴史的文書の文書番号

滋賀県の誕生



「県名改称の達」

明治 5 年 (1872 年) 1 月

太政官から大津県に、県名を「滋賀県」に改称するよう達した文書。この時の滋賀県は滋賀・栗太・甲賀・野洲・蒲生・神崎の南部 6 郡を管轄し、愛知・犬上・坂田・浅井・伊香・高島の北部 6 郡は長浜県の管轄だった。この翌月、長浜県も「犬上県」と改称し、さらに 9 月には両県が合併して現在と同じ領域の「滋賀県」が誕生する。

【明う 152 (13)】

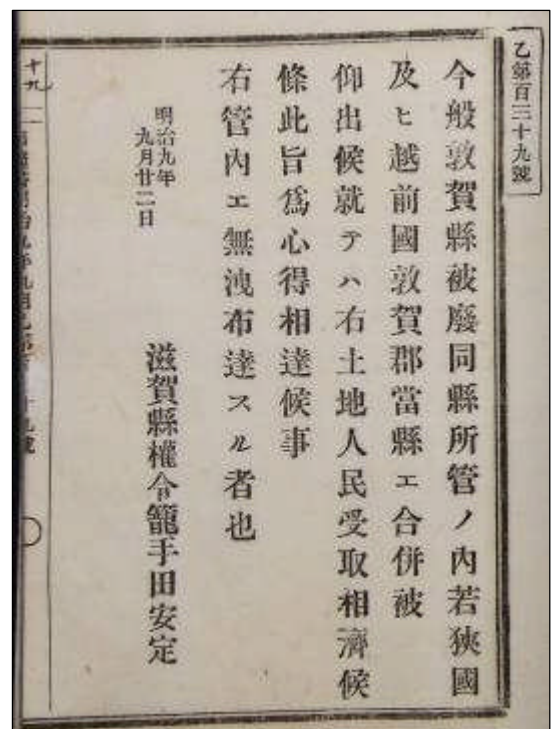
「若狭・越前 4 郡合併の布達」

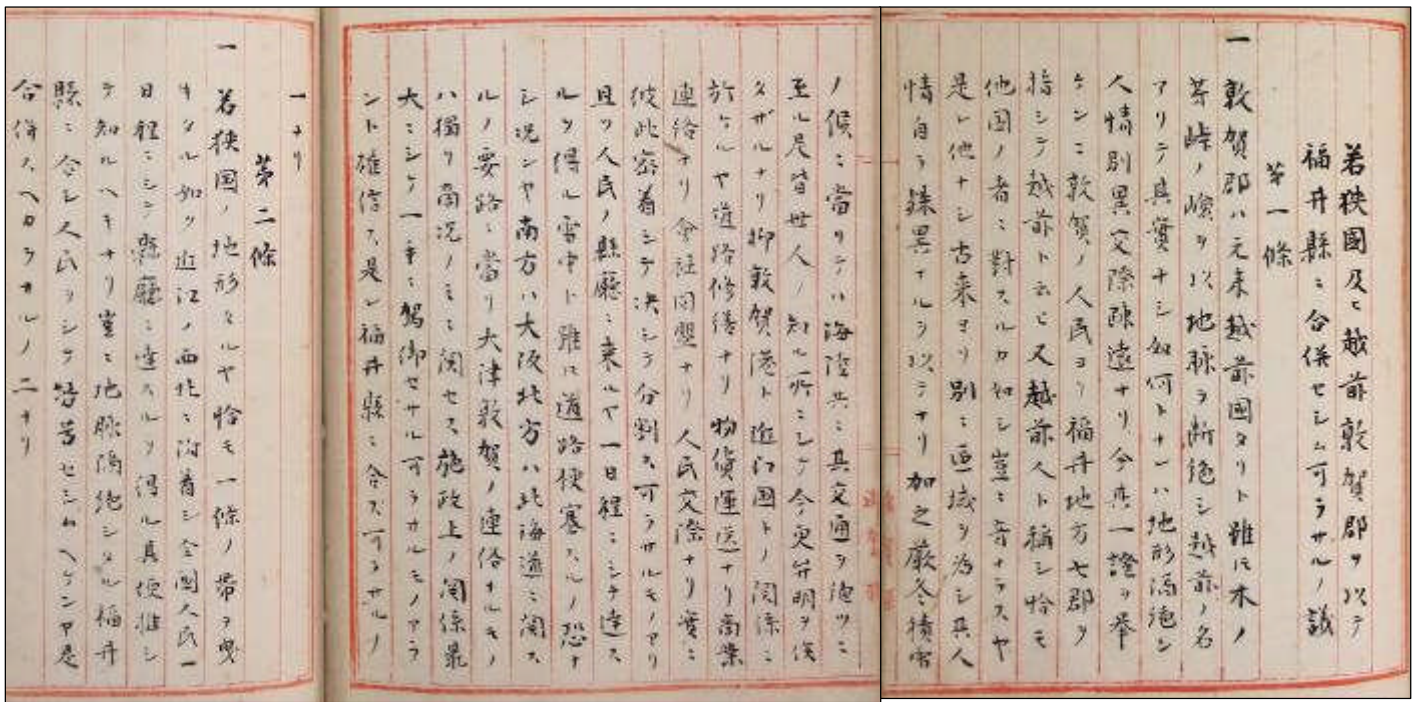
明治 9 年 (1876 年) 9 月

経費節減などを目的に行われた明治 9 年の府県統廃合によって、敦賀県 (現在の福井県とほぼ同じ領域を管轄していた) が廃止され、若狭国 (三方郡・遠敷郡・大飯郡) と越前国敦賀郡が滋賀県へ、残りの地域は石川県へと移管された。これによって、滋賀県は若狭湾に面した県となった。

この時期の滋賀県管内をあらわしたのが、県政史料室 HP トップ画像の「新撰滋賀県管内全図 (明治 13 年) (滋賀県立図書館蔵)」である。

【明い 81 (19)】





「若狭・越前 4 郡離脱に対する建議書」

明治 14 年 (1881 年) 2 月

明治 9 年の若越^{じやくえつ} 4 郡合併から 5 年後、福井県の設置にともない、若越 4 郡は滋賀県から福井県へ移管されることが決定した。これに対し、当時の滋賀県令^{こてだやすさだ} 籠手田安定は、太政大臣^{さんじょうさねとみ} 三条実美と内務卿^{まつかたまさよし} 松方正義に宛てて、若越 4 郡は地理・歴史・人情の面で滋賀県に近いことなど 7 カ条にわたる主張を展開し、滋賀県からの分離に反対する建議書を提出した。この後も籠手田安定は反対書を送り、遠敷郡でも滋賀県への復帰運動が起こったが、決定が覆ることはなかった。

【明お 76 合本 5 (31)】

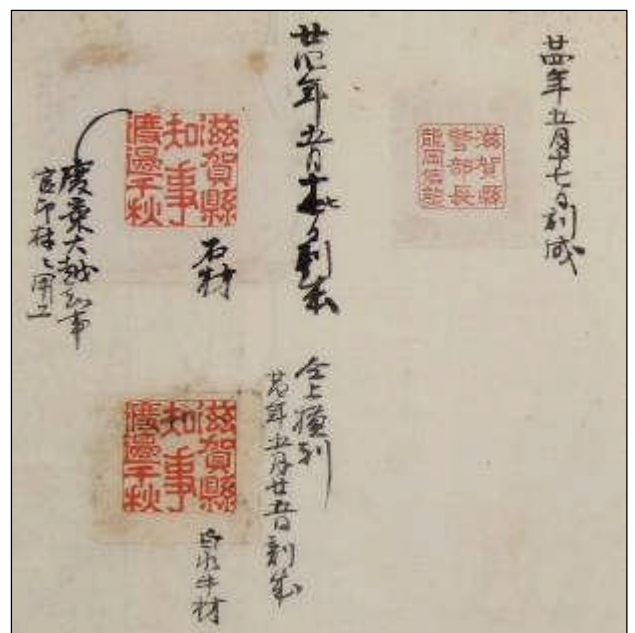
県政に関する文書

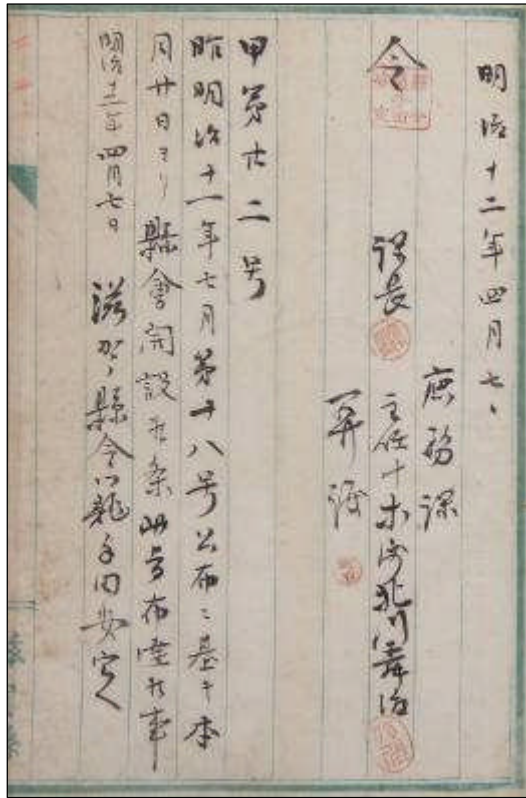
「滋賀県印譜」 明治 8 年～明治 27 年
(1875 年～1894 年)

滋賀県で用いられた印章を捺したもの。県の各課・掛^{かかり} 印のほか、警察署・郡役所・裁判所・監獄署の印、役職と氏名の入った印、「滋賀県敦賀出張所」の印などが捺されている。

右は、明治 24 年 5 月 16 日から 6 月 15 日まで、在任 1 カ月で北海道庁長官に転任した渡辺千秋知事の印が、直後に就任した大越亨知事の印材に再利用されたことが記されている。

【明お 41 合本 1】





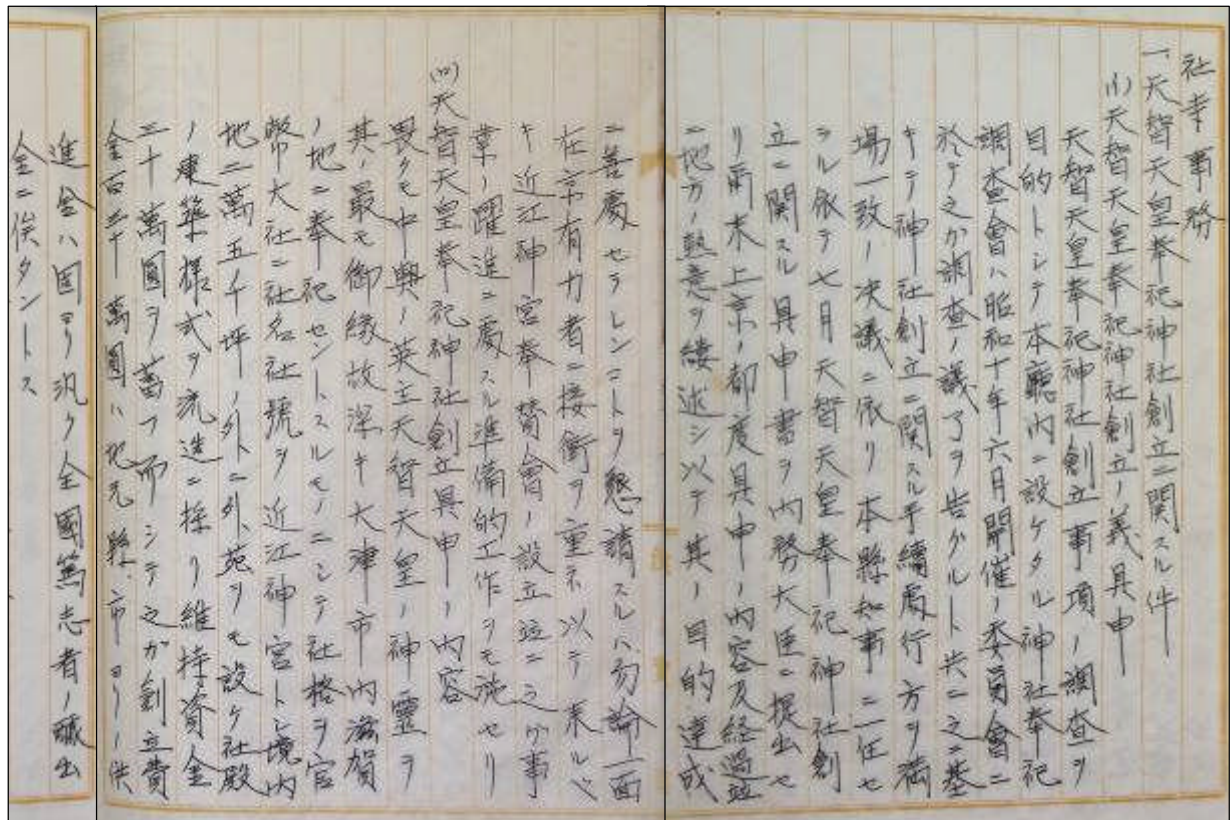
「県会開設の布達」

明治 12 年（1879 年）4 月

明治 11 年 7 月に公布された「府県会規則」に基づき、県会（現在の県議会）を 4 月 20 日から開設することを通知した文書。滋賀県では明治 12 年 2 月から 4 月にかけて選挙が行われ、当時滋賀県に属していた若越 4 郡を含む県内 16 郡から議員が選出された（定員 64 名）。第 1 回県会は大津の顕証寺で開かれた。

なお、滋賀県では県会開設以前の明治 5 年、県令松田道之が地方議会の先駆である議事所をいち早く設置し、施政のための意見を求めている。

【明い 104 (22)】



「昭和 11 年二見・平知事引継書」

昭和 11 年（1936 年）

二見直三前知事から平敏孝知事への交代時に作成された引継書類中、近江神宮創建に関する部分。知事が上京するたびに、神社創建に対する県民の熱意を内務大臣に伝え、有力者への働きかけなどを行っていたことが記されている。昭和 13 年に至り、約 40 年にわたる県民の宿願だった近江神宮創建が決定し、鎮座祭は皇紀 2600 年に合わせて昭和 15 年 11 月 7 日に執り行われた。

【昭お 4 合本 1】

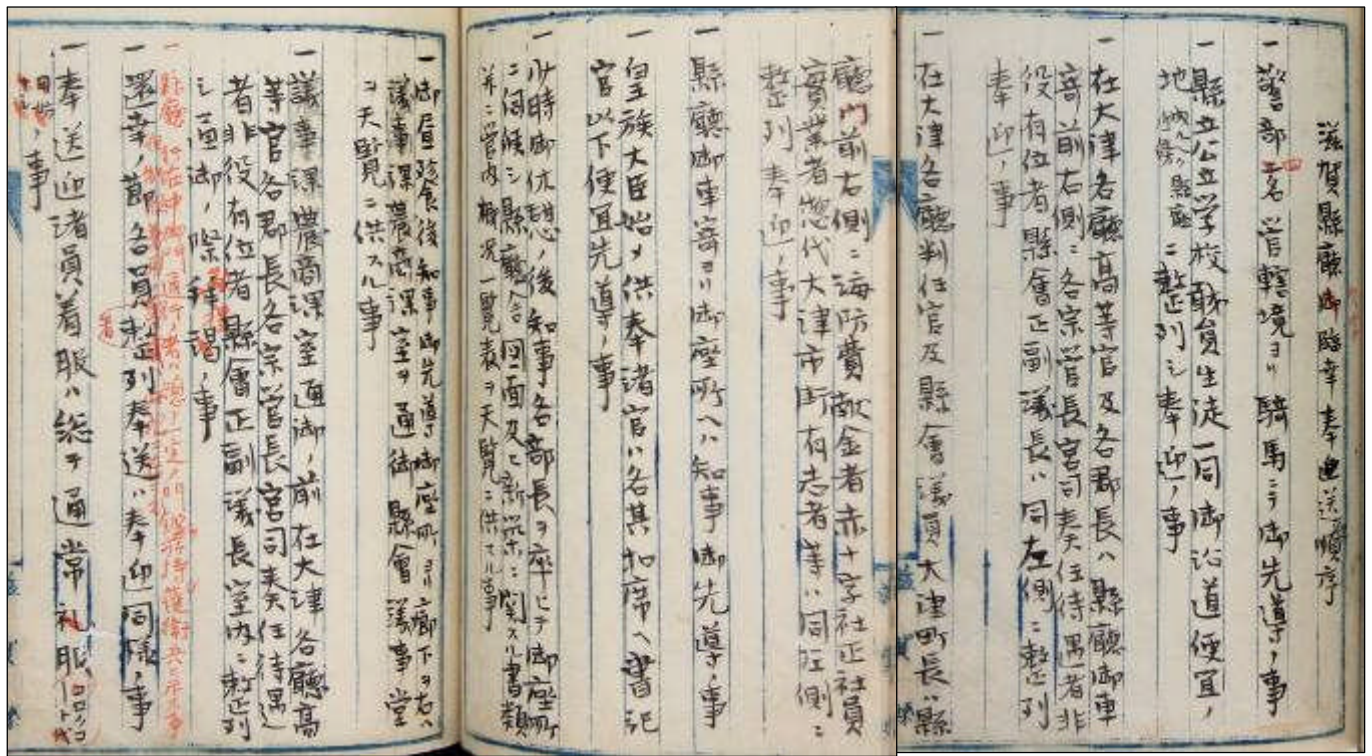
皇室・外国貴賓関係

為メ立番セシ也查津田三蔵ハ敬禮ヲ為シ居リシカ忽然
 進テ皇太子殿下ノ車ヲ追ヒ参ラセ帯劔ヲ抜キ直ニ皇太
 子殿下ノ頭部ヲ斬リ付ケタルヲ二刀殿下ハ不意ノ変ニ
 驚カセラレ忽チ車ヲ降り左側ニ避ケサセ給フ時ニ帽
 ハ地上ニ轉落シ鮮血面部ニ淋漓タリ三蔵獨劔ヲ提テ追
 躡レ給ント危急ナリシニ其後衆ニ在ラス希圖親王殿下
 ハ早クモ其変状ヲ認メラレ激起叱咤レテ車ヲ下リ竹鞭
 縣懸ニテ購取セラレタル竹根鞭ナリヲ以テ三蔵ノ背後
 シ痛ク毆撃セラレタルハ三蔵モ之ニ驚キ少ク遠退スル
 所ヲ皇太子殿下車ノ後押ソ為シタル車夫向畑浩三郎ハ
 三蔵ノ両脚ヲ捕ヘ之ヲ引倒レタル様ニ三蔵ハ劔ヲ地上
 ニ落レタリ希圖親王殿下ノ車ハ後押ソ為シタル車夫此
 ケ希圖親王殿下ノ車ハ後押ソ為シタル車夫此
 付ケ未タ命ヲ絶ツニ至ラス時ニ御先導ノ木村警部ハ御後
 列ニ異様ノ色アルヲ聞キ回顧スルニ変事ノ生レタル状況
 ナレハ直ニ現場ニ馳セ付ケタルニ行先者ハ車夫ノ為メニ
 倒サレタル後ニテ直ニ之ヲ取押ヘ續テ巡查部長江本猪亦
 及巡查藤谷幹一ヲシテ捕縛セシメタリ

「露国（ロシア）皇太子殿下御遭難記事 稿」

明治24年5月11日にロシア皇太子ニコライが、沿道警備にあっていた警
 察官津田三蔵の襲撃を受けた事件（大津事件）の顛末をまとめた記事。襲撃に驚き
 人力車を降りて逃げるニコライの危急を最初に救ったのは、同行していたギリシャ
 王子ジョージだった。ジョージは直前に立ち寄った県庁の物産陳列所で購入した草
 津村産の竹根鞭たけねむちで三蔵を背後から殴り、これに驚いて怯んだ三蔵を車夫たちが取り
 押さえた様子が記されている。

【明か 23 (1)】



「臨幸御道筋及奉迎順序の件」

明治 23 年 (1890 年) 3 月

明治 23 年 4 月 9 日、明治天皇が琵琶湖疏水開通式に行幸した際、旧県庁舎の正庁が御座所となった。県庁到着後、御座所まで知事が先導し、庁舎の図面や滋賀県管内の概況一覽表などを天覧に供したことや、昼食後に県会議事堂を案内したことなどが記されている。現在、本館正面東側にある明治天皇聖蹟碑は、この行幸を記念して、昭和 14 年 (1939 年) の県庁舎改築にあたり建立されたものである。

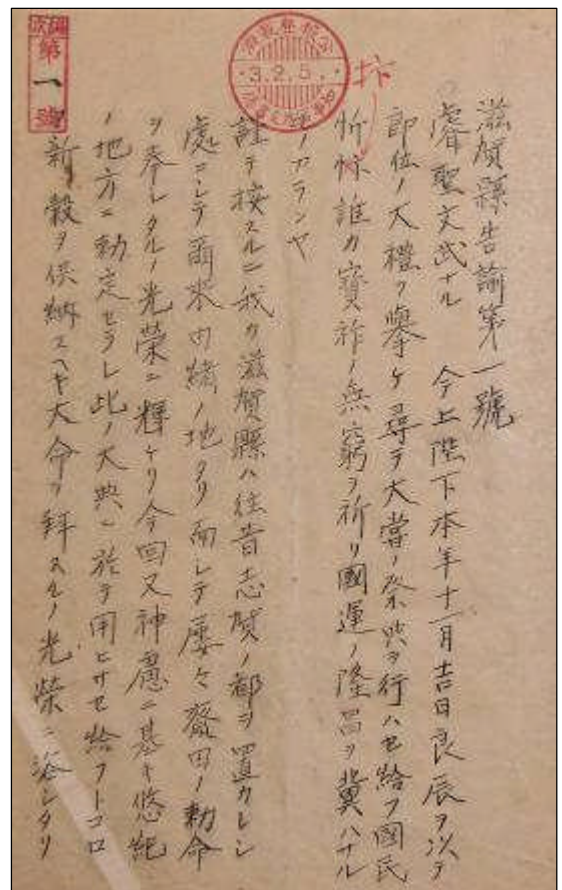
【明か 4 合本 2 (20)】

「悠紀斎田勅定に関する件」

昭和 3 年 (1928 年) 2 月

昭和 3 年 11 月の大嘗祭 (天皇即位後最初の新嘗祭) にあたり、滋賀県が悠紀国に卜定 (吉凶を占って物事を決定すること) されたことを県民に伝えた文書。悠紀国は東日本から選ばれ、西日本から選ばれる主基国とともに、その年に収穫した稲を祭に供える。9 世紀後半から江戸時代までは、悠紀国は近江国に固定されていたが、明治維新後は毎回卜定されることになった。この後 3 月には斎田 (大嘗祭に供える稲を作る田) として野洲郡三上村大字三上の 1 町 21 反の田が選ばれ、栽培する稲は「瑞穂」と名付けられた。

【昭あ 154 合本 1 (1)】





斎田 全景

「大嘗祭悠紀斎田記念写真」

昭和3年(1928年)

御田植式後の野洲郡三上村大字三上の斎田を撮影した写真。このほか、^{さいでん}斎田の諸施設や
 抜穂式の様子なども撮影されている。

人びとのくらし

伊香郡高月尋常高等小学校校競技記録報告	
競技ノ種別	レコード
短距離走 百メートル	十三秒五分
全上 二百メートル	二十九秒五分
中長距離 四百メートル	一分十五秒
全 八百メートル	二分五十六秒
全 千五百メートル	
長距離 一里	十九分
山野縦断走	
走幅跳	十四尺九寸
走高跳	四尺五寸
棒高跳	
ホップステップ 三十一尺五寸	
砲丸投 (八歳級) 三十四尺八寸	
田盤投	
槍投	八十尺
五種競技	
十種競技	
リレー レース	一分 八分 四分
リレー リレー	五分 八分 五分 (一分五分 四分)
備考 本調査は大正九年十一月現在	
記録者ノ姓名年齢	
高二 齊田弘之 十五年	
高一 島津角治 十四年	
高二 齊田弘之 十五年	
高一 齊田弘之 十五年	
高一 島津角治 十四年	
高一 岩坪隆一 十四年	
高一 廣部義夫 十四年	
高二 村井秀治 十五年	
村井秀治 村井泰三 齊田弘之 岩坪隆一	

「学校競技参考資料に関する件」

大正9年(1920年)

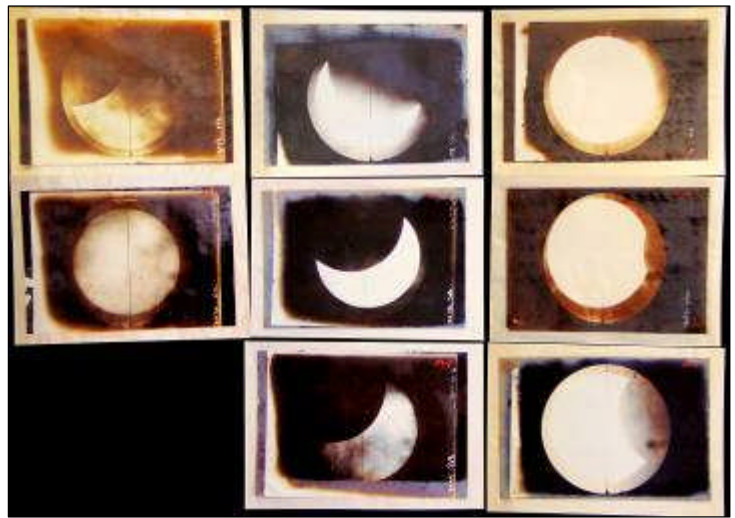
競技運動の参考資料として、県内各学校に各種競技記録と衛生上の留意点とを提出させたもの。これは伊香郡高月尋常高等小学校の競技記録。このほか、県立膳所中学校の記録には、坂本から^{しめいがたけ}四明岳頂上(標高838m)までを走る「山野縦断競走」(クロスカントリー)の記録もある。

【大し209(145)】

「日食観測成績報告の件」

昭和 11 年（1936 年）6 月

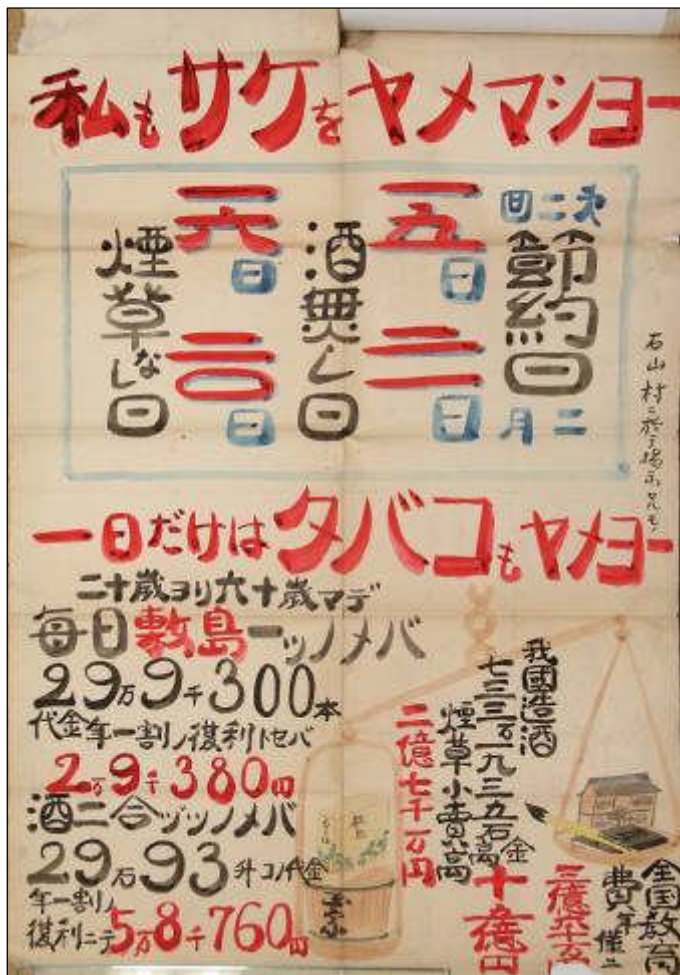
6 月 19 日の日食について、彦根測候所（彦根地方气象台の前身）からの観測報告書に添付された写真。県内では 14 時 16 分から 16 時 35 分ごろまで部分食が観測された。報告書には雲量・温湿度・気圧・風速などのほか、15 時台には「薄暗トナル、陰影ガ二重二見ヘル」と、平成 24 年（2012 年）の金環日食と同様の影が見られたことが記されている。【大た 75 合本 4(43)】



四、麥類代用食例		三、薯類使用代用食例		二、パン類代用食例		一、榮養代用食献立			
料 理 名	材料品名	一人前数量	代用し得る食品	調 理 法	料 理 名	材料品名	一人前数量	代用し得る食品	調 理 法
ら、蕎 麦、あべかわ	麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	1、牛 乳	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
も、蕎 麦、まんぢう	麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	2、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
は、甘 藷、おぼろ	甘藷粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	3、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
り、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	4、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
1、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	5、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
2、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	6、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
3、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	7、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
4、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	8、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。
5、馬 鈴 薯、餅	馬鈴薯粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。	9、うどん	小麦粉	一四〇〇	小麦粉	小麦粉に水を加えてこね、丸めて蒸す。

「戦時食生活—混食、代用食、雑炊の栄養献立—」 昭和 20 年（1945 年）頃

第二次世界大戦末期に、米の消費節約のため県が作成した小冊子。食材の栄養を失わずに調理するための注意事項や、甘藷・馬鈴薯の貯蔵方法と代用食品としての加工方法、米の炊き方など細かく記されている。また、代用食や混食、粥食、雑炊のレシピを挙げて、栄養を維持しつつ「戦時食生活が栄養日常食になる」努力と工夫とを促している。【昭こ 368 (4-8)】



「郡市町村学校各種団体考案配布印刷物」

大正 14 年 (1925 年)

第一次世界大戦 (1914 年~1918 年) 中、戦争特需により国内は好景気に沸いたが、戦後は一転して反動不況に陥った。これを受けて政府は浪費を戒め、勤儉・貯蓄意識の向上のため、「民力涵養運動」を国民に奨励した。上のポスターは、大正 14 年 2 月に実施された「第二回勤儉強調運動期間」に、県内の市町村、学校や各種団体が作成・掲示したもの。身近な嗜好品を「1 日やめる」ことで節約を促すものなど、様々なポスター・標語が作成された。

【大そ 7 (1)】